

ニカラグア定期報告（2021年4月）

【要旨】

内政面では、与党サンディニスタ党が選挙法改正案を提出し、反政府候補者らが共同で批判声明を発表した。保健省発表による新型コロナウイルス感染発生からのニカラグアの累計感染者数は、5,575名、累計死者数は183名である（5月4日時点）。一方で、市民監視団体は感染疑い者累計14,170名及び累計死亡者数3,101名（4月28日時点）と発表している。経済面では、IMFが2021年のニカラグア経済成長率を0.2%と予測し、中米経済統合銀行（BCIE）がニカラグア政府に対して新型コロナウイルスワクチン購入のために1億米ドルの借款を行う旨発表した。

【主な出来事】

1 内政・外交

（1）インド製ワクチン（COVISHIELD）の接種開始

5日、ムリージョ副大統領は、4月6～30日の期間、インド政府からの無償援助及びCOVAXファシリティを通じて入手したインド製ワクチン（COVISHIELD）を用いて、60歳以上及び慢性疾患を有する国民向け希望接種を開始する旨、発表した。

（2）ポール・オキスト大統領補佐官の死亡

13日朝、ポール・オキスト国家政策担当大統領補佐官が新型コロナウイルス感染症疑いにより死亡した。14日、ムリージョ副大統領は、国民向け定例会見において、死亡したポール・オキスト大統領補佐官及びその妻ピラル・アギラル氏への弔辞を述べた。

（3）ロシアからのWFPを通じた食糧援助

14日付け政府広報サイト「el 19」によると、コリント港において、ロシア政府からWFPを通じてニカラグアに供与されたひまわり油や小麦粉などを含む800トン以上の食糧の引き渡し式が執り行われた。

（4）与党サンディニスタ党による選挙法改正案の提出

12日、当国国会において与党サンディニスタ党が選挙法改正案を提出した。

（5）台湾による医療用ガウンの供与

15日、ハイメ・ウー当地台湾大使は、マルタ・レジエス保健大臣に、医療用ガウン3千枚を供与した。

(6) 反政府候補者による与党選挙改正案の共同批判声明

19日、反政府側の大統領候補者らが共同で、与党サンディニスタ党が提出した選挙法改正案に対して批判声明を発表した。

(7) ロシアのインテリジェンス航空機の当国着陸

19日、モスクワを出発したロシアのインテリジェンス航空機が、ベネズエラ・コロンビア領空を經由し、マナグアに到着した。

(8) 第27回イベロアメリカサミットへのモンカダ外務大臣の参加

21日、モンカダ外務大臣は議長国のアンドラ公国によって開催されたイベロアメリカサミットにオンライン形式で参加した

(9) 第13回韓国・SICA「対話と協力」フォーラムへのニカラグアの参加

22日、議長国であるコスタリカによって第13回韓国・SICA「対話と協力」フォーラムが開催され、ソロルサノ勸業・産業・通商大臣がオンラインで参加した。

(10) 政治犯5名の開放

25日、リバス県オメテペ島出身の政治犯5名が開放された。

(11) PAHOによる変異株検査資材の当地発送

28日、PAHO（汎米州保健機構）は、他の中米諸国において変異株の流行が確認されていることを受けて、近日中にニカラグアに変異株検査資材を発送することを発表した。

(12) 新型コロナウイルスに関する市民監視団体の発表概要

4月30日、市民監視団体（「Observatorio Ciudadano COVID-19 Nicaragua」）は、4月22日～4月28日の期間に関する週間レポートを発表した。

ア 4月22日～28日の期間に全国で364件の感染及び感染疑いが報告され、累計14,170名（うちマナグア県5,393名）となった。

イ 4月22日～28日の期間に新型コロナウイルスの感染で亡くなった疑いで死亡した人は46名報告された。4月28日までの累計死者数は3,101名となった。

ウ 4月28日までに961名の医療従事者のCOVID-19感染疑いが報告され、また123名の死亡が報告された。

(13) 新型コロナウイルスに関する保健省 (MINS) の週間レポート

5月4日、当国保健省は同日時点の国内の感染状況について週間レポートを発表したところ、概要以下のとおり。

ア 4月27日から5月4日までの間に、保健省は91名のCOVID-19陽性及びおそらく陽性であると診断されたニカラグア人に対して、責任をもって注意深いフォローアップを行った。また48名がフォローアップ期間を終了した。

イ パンデミックが始まってから今日までの間、保健省は合計5,575名に対し、責任をもって注意深いフォローアップを行った。

ウ COVID-19感染者及びフォローアップ対象者の大多数は、様々な持病を抱えている。最も多いのは糖尿病、肥満、高血圧、心疾患、免疫不全、慢性腎不全、脳卒中の既往歴、肺結核及び慢性肺疾患である。

エ この1週間の間に、COVID-19に起因する1名の死亡が確認された。(累計死者数は183名) また肺血栓感染症、糖尿病、急性心筋梗塞、高血圧及び細菌性肺炎によって、複数のフォローアップ対象者が死亡した。

オ 本日(5月4日)までに、5,301名のニカラグア人が回復した。

(14) M&R Consultores 社による世論調査結果

調査方法等

調査期間：2021年3月

調査対象：全国16歳以上の男女1,660名

調査方法：電子機器を用いた形での訪問面接式

信頼度数：95%

調査結果

ア 当国政府の取り組みに対する評価

(ア) 当国の諸問題に対する認識

良い 66.8%

普通 16.3%

悪い 16.9%

(イ) 問題に対する適切な判断

良い 59.1%
普通 17.8%
悪い 23.1%

(ウ) 問題解決能力

良い 62.5%
普通 17.7%
悪い 19.9%

(エ) 市民とのコミュニケーション

良い 59.4%
普通 17.6%
悪い 23.0%

(オ) 国民からの信頼創出

良い 58.1%
普通 18.4%
悪い 23.5%

イ オルテガ大統領が率いる当国の方向性について

良い方向である	57.4%
間違った方向である	30.7%
どこに向かっているかわからない	6.7%
無回答	5.2%

ウ オルテガ大統領率いる政府の取り組みについて

評価する	69.0%
評価しない	18.2%
どちらでもない	11.9%
無回答	0.9%

エ 「国際社会は独裁者（オルテガ大統領）を抑えつけるために取り組むべき」という考
えるについて

同意する	15.5%
同意しない	72.5%

無回答 12.0%

オ 2018年にオルテガ大統領を解任させようとした動きについて

同意する 13.6%

同意しない 76.4%

無回答 9.8%

カ 民主主義で最も重要なことはなにか

国民が生活向上のための機会を有していること 71.6%

選挙があり、定期的に政権交代が起こること 23.1%

どちらでもない 1.8%

無回答 3.6%

キ 大統領の再任について

国民が望み、選挙で得票を得るならば大統領は再任されうる 78.9%

どのような状況下でも再任すべきでない 18.3%

意見なし 2.8%

ク 選挙の重要性

	2019年12月	2020年10月	2021年3月
非常に重要である	88.6%	84.1%	90.8%
重要である	9.2%	5.2%	4.6%
重要でない	2.2%	10.7%	4.6%

ケ 選挙における自身の1票の重要性

	2019年12月	2020年10月	2021年3月
非常に重要である	84.8%	84.1%	91.3%
重要である	10.8%	4.6%	4.1%
重要でない	4.4%	11.3%	4.6%

コ 2021年大統領選挙の投票について

(ア) 投票に行くか

必ず投票に行く 54.9%

おそらく投票に行く 26.4%

おそらく投票に行かない 3.7%

絶対に投票しない 5.0%

分からない 6.9%

(イ) 「絶対に投票しない」と答えた人の理由

支持政党がない	1.6%
興味がない／好きでない	1.4%
身分証がない	0.8%
宗教上の理由	0.6%
適した候補者がいない	0.4%
最高選管 (CSE) を信頼していない	0.2%
その他	0.1%

(ウ) 「おそらく投票に行かない」と答えた人の理由

支持政党がない	1.4%
興味がない／好きでない	1.1%
適した候補者がいない	0.5%
身分証がない	0.5%
宗教上の理由	0.1%
最高選管 (CSE) を信頼していない	0.1%

サ 支持政党

FSLN	50.7%
なし	42.7%
野党	6.6%

野党の内訳：

市民同盟 (Alianza Civica)	2.2%
憲政自由党 (PLC)	1.8%
自由のための市民たち (C×L)	1.0%
青と白の国民連合 (UNAB)	0.8%
独立自由党 (PLI)	0.4%
保守党 (PC)	0.2%
ALN	0.1%
その他	0.1%

シ 上記(11)において「支持政党なし(42.7%)」と答えた人のうち
FSLNに好意的 15.5%

野党に好意的 20.3%
どちらでもない 7.0%

ス 潜在的支持政党

FSLN 66.1% (支持50.7%+好意的と答えた支持政党なし15.5%)
野党 26.9% (支持6.6%+好意的と答えた支持政党なし20.3%)

2 経済

(1) IMFによる2021年当国の経済予測

IMFが作成した世界経済見通しレポート(「World Economic Outlook」)におけるニカラグアの経済指標は以下の通り。

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2026年
経済成長率	-4.0	-3.9	-3.0	0.2	2.7	2.8
(%)						
経常収支	-1.9	6.0	3.3	0.9	-0.6	-4.2
(対GDP比)						

(2) BCIEによるワクチン購入のための1億米ドル借款

27日付プレスリリースをもって、中米経済統合銀行(BCIE)は、ニカラグア政府に対して新型コロナウイルスワクチン購入のために1億米ドルの借款を行う旨発表した。

(3) New Fortress Energy社による国内最大天然ガスプラント建設のための機材到着

29日付政府広報サイト(「EI19」)によると、米国企業New Fortress Energy社が当国での天然ガスプラントを建設するにあたり、タービン等の機材がコリント港に到着した。

<主要経済指標>

	2019年	2020年	2021年		
			2月	3月	4月
インフレ率(対前年同月)	6.1%	2.9%	1.1%	1.3%	未発表
貿易収支(百万ドル)	▲1,655.6	▲1,559.9	▲105.4	未発表	未発表
輸出FOB(百万ドル)	2,696.8	2,852.0	291.0	未発表	未発表
輸入FOB(百万ドル)	4,352.4	4,411.9	396.4	未発表	未発表
海外送金受取額(百万ドル)	1,682.4	1,851.4	153.6	190.7	未発表
外貨準備高(百万ドル/期末)	2,397.4	3,211.9	3,276.7	3,354.2	未発表

(出典: ニカラグア中央銀行、インフレ率のみ開発情報庁(INIDE))

(了)